COMPLIANCE NEWS

コンプライアンス通信

～まるっとコンプライアンス～　No.4

令和8年11月号　｜　発行：総務課 内部統制係

今年度から新設 11月は「コンプライアンス推進月間」です

今年度のスローガン

みんなで話そう！聞こう！確かめよう！

～コミュニケーションで笑顔あふれる職場をつくろう～

なぜ11月なの？

1. **上半期をふり返る**
   上半期の状況をふまえ、課題・問題点を下半期の計画につなげます。
2. **繁忙期・年末年始を前に**
   業務が忙しくなる時期を迎える前に、改めて気持ちを引き締めます。

職員一人ひとりのコンプライアンス意識の向上に、さらに努めていきましょう。



市長からのハラスメント撲滅宣言
ご覧ください



令和8年11月2日
市長が「ハラスメント撲滅宣言」を表明しました

宣言の全文は、デスクネッツの掲示板で確認できます

全ての職員が安心して働ける「笑顔あふれる職場」をめざします。　**しない　させない　見過ごさない**

知っておこう カスタマーハラスメント 令和8年10月1日から、カスハラ対策が義務化

次の3つをすべて満たす行為が「カスタマーハラスメント」です　対応マニュアル作成中（後日配布予定）

1. 住民や取引先など、業務に関係する人の言動
2. 社会通念を超えた過剰な要求・不当な言いがかり
3. 職員の就業環境を害するもの

一人で抱え込まず まずは上司へ

職員課
相談受付・心身のケアなど

⇄ 連携

総務課
相談受付・組織的な対応・警察や弁護士との連携など

迅速かつ適切に対応します

相談窓口

カスハラに限らず、パワハラ・セクハラなどあらゆるハラスメントの相談窓口です

電話・メールどちらもOK！

庁内：職員課（内線 3117・3109）・総務課（内線 3116・3163）

外部：弁護士法人 近藤日出夫法律事務所（℡ 0985-32-1514）　メール：sunriselaw@ac.auone-net.jp

事故の一歩手前 ヒヤリハットから学ぼう

大きな事故の陰には、たくさんの「ヒヤリ」「ハッ」が隠れています。



メール	宛先の候補から別の人を選びかけた	→ 送信前に宛先を指差し確認
パソコン	画面を開いたまま席を離れかけた	→ 離席時は画面をロック
窓口	申請書を置いたまま席を離れかけた	→ 離席時は書類をしまう・裏返す
会話	エレベーターで相談者の話をしかけた	→ 業務の話は職場の外でしない



帰る前に、チェック！

クリアデスクの徹底を！

✓個人情報を守る　✓職場環境を整える

帰る前の3チェック
- ☐ 書類・USBは施錠保管
- ☐ PCはロック・電源オフ
- ☐ 付箋のメモも残さない

デスクの書類ゼロで帰ろう！

ご協力ください 令和8年度 職員意識調査を実施します



昨年度に続き、本年度も実施します。回答が多く集まるほど、職場の実態を正しくとらえ、改善につなげることができます。

一人でも多くの皆さんのご提出をお願いします！

実施時期：11月中に開始予定（日程は後日お知らせ）

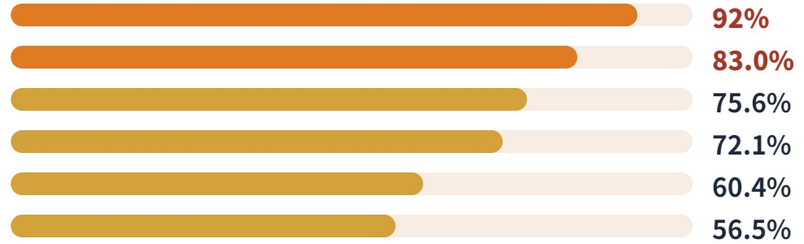
第1回（令和7年度）提出率 **約74%**

本年度はさらに上へ！

【令和7年度 調査結果から】　※複数回答



職員が求めている「働きやすい職場の条件」



上位は「人間関係」と「コミュニケーション」　⇒　**関係性の質が最大の課題**

世代で見ると…

50歳未満
「業務量の適正」62%、「人員の余裕」53%を重視
⇒ 業務負荷の軽減が急務

50歳以上
「ハラスメントなし」61%、「情報共有」74%を重視
⇒ 安全な環境と透明性が求められている

「柔軟な勤務」は、50歳未満（32%）が50歳以上（18%）の約2倍。柔軟な働き方へのニーズは、若い世代ほど高い傾向があります。

ストレスの原因 TOP3 と解決のヒント

1 業務の困難さ
→ 一人で抱え込まず、早めに上司・同僚に相談
→ 手順やノウハウを共有し、マニュアルを整備

2 仕事量の多さ
→ 業務フローを作成して見える化し、分担を見直す
→ 優先順位を上司と確認し、ムダな作業を減らす

3 職場の人間関係
→ 相手の目を見て、笑顔であいさつと「ありがとう」
→ まず上司や同僚に相談、解決しないときは相談窓口へ



これからの取り組み

エンゲージメント向上を軸にする。その第一歩は、話しやすい職場づくりです。

意識調査で見えた課題の多くは、職場の「風通し」につながっています。今年度は職場環境（風通し）を最重点に、会話で築く関係性づくりに取り組みます。

まずは笑顔から。笑顔のあいさつが、話しやすい職場をつくります。

職場環境（風通し） 最重点
- 1on1面談で上司と部下の対話
- 部署を超えた交流
- ハラスメントの防止

推進の3つの観点

① 啓発活動	② 研修	③ 仕組みづくり
・推進月間	・課長・課長補佐研修（年3回）	・業務フローの作成
・意識調査	・ハラスメント研修	・コンプライアンスビジョンの策定
・通信の発行		・リスクマネジメント体制の策定

お問い合わせ：総務課 内部統制係（内線：3116）